

## 学校施設環境改善のための大幅な予算増額を求める意見書

教育をとりまく環境は、国際化、高度情報化などの社会変化に対応した学校教育の推進や教育環境の整備促進、さまざまな教育諸課題に対応していくことが求められています。

子どもたちには、新しい時代を生き抜くために、時代が求める資質、能力を身につけていくことが必要とされます。

本市においては、学力向上を図ることはもとより、人と人の関わりや様々な経験を重ねる中、子どもたちの感性を育て、ひいては「地域を支える子どもたち」となるよう、教育環境の充実に向けて努力をしているところです。

一方で、学校施設の老朽化による大規模改修、外国籍の子どもたちを含めた児童生徒の増加による教室の確保や通訳サポーターの増員も喫緊の課題となっており、更に、近年の猛暑における空調設備設置対応も強く迫られています。

こうした多様な子どもたちの教育環境の整備を進めるためには、地方財政の厳しい現状を考えると、国からの財政支援は必要不可欠です。

従って、学校施設環境の改善のための大幅な予算増額と多種多様な施策に活用できるような基準を求めます。

明日を担う子どもたちを育てる上で、国におかれましても、是非ご検討をお願いします。

### 記

- ・教育環境の維持向上を図るため、学校施設環境改善のための大幅な予算増額をするとともに、多種多様な施策に活用できるようにすること

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

平成 30 年 9 月 27 日

岐阜県可児市議会

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、文部科学大臣、財務大臣